



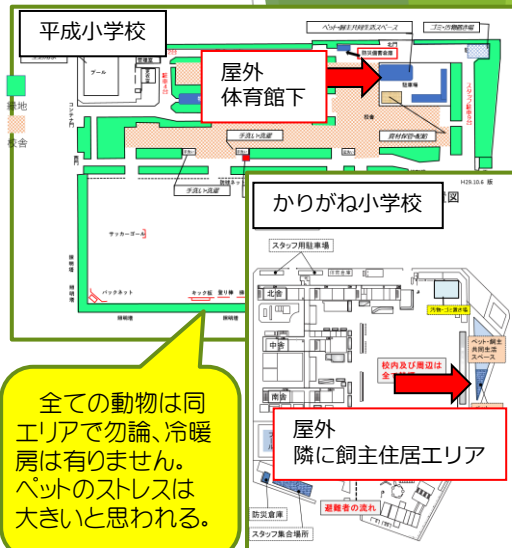
※防災ニュースは新町の自治会加入の全世帯に配布しています。

被災時の備えは、食料や水などの物の備え・家の備え・家具転倒などの室内の備え・情報収集の備えなど多くありますが、今回は「ペット避難の備え」と「防犯の備え」について考えたいと思います。

ペット避難の備え

被災時、ペットと共に在宅避難する場合は、食量の備蓄を行っておけば問題は少ないと思われませんが、避難所に同行避難する場合は多くの問題が生じます。

- ①避難所では、ペットと人は同じエリアでは生活できない。基本ゲージに入りペットエリアで生活する。例：右図(犬猫のペットには専用の非常食が便利)
- ②食料は飼主が持参、糞尿処理や清掃は都度、飼主が処理。
- ③病気や事故などは、飼主責任。



全ての動物は同エリアで勿論、冷暖房は有りません。ペットのストレスは大きいと思われる。

避難時に備える物

ゲージ・口輪・首輪・食料・水・食器・薬・毛布など

上記の事から避難所の屋外でペットと共に生活する人や避難所を避け車中泊をする人も多いと言われています。予め、もしもの場合の預け先を決めておくなどの対策をとっておく必要があると思います。

防犯の備え

被災時の避難所(地域)の犯罪は、多くは表面に出ないがATM・自販機荒らしや避難者宅への空き巣、高齢者への詐欺などの他、避難所内(地域)での性的犯罪(セクハラ・レイプ等)が多く発生しています。熊本地震では自警団を組織し地域外者を入れない地区もあったと言われています。

- 被災時の避難所の警護や在宅避難時の防犯の備え。(防犯用品は停電を想定して護身用品や防犯用品を揃えて下さい)

(護身・防犯用品例)

スタンガン(電池)・催涙スプレー・目眩まし用強力懐中電灯・サスマタ



防犯ブザー・防刃ベスト&手袋・ヘルメット・スリングショットなど



被災直後は警察力も落ち、自分や家族を自ら守る場面も想定されます。そんな時に頼りになる備品を備えることも必要です。

被災時は助け合いが当たり前です！
しかし、個人は最大限の自己努力が必要です！

我が家の防災

防災リーダー 酒井

取り組み

- ・ いる時間が多いリビング、ダイニング、寝室の家具を突っ張り棒、L字金具、針金等で壁、柱に固定（図はダイニングキッチンの例）
- ・ 飲料水、食料品、非常用トイレ袋等3日分確保

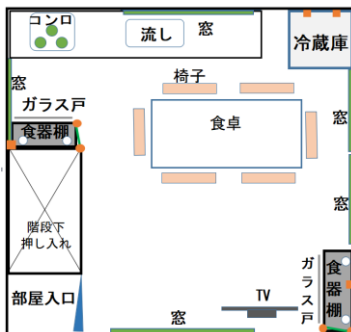
冷蔵庫

- ・ 運搬用取っ手を補助横棒に固定
- ・ 横棒は両端を柱に固定



食器棚1

- ・ 食器棚の左上部を針金で天井の横木に固定
- ・ 右側面上部でL字金具を用いて窓枠に固定
- ・ 突っ張り棒で天井で支える
- ・ 硝子戸は飛散防止フィルムを貼る



食器棚2

- ・ 食器棚の右上部を針金で天井の横木に固定
- ・ 上部中央部をL字金具で壁に固定
- ・ 突っ張り棒で天井で支える
- ・ 硝子戸は飛散防止フィルムを貼る

やりたい事

- ・ 地震が起きたらどう行動するかを決める
- ・ 家具の上の落下物→いらぬものの整理整頓
- ・ 緊急持ち出し品を決める（必要な物を身近に整理）
- ・ 水道がこない、電気がこない時の生活を考え準備する
- ・ 飲料水・食料品・非常トイレ袋の1週間分の確保

今は始めの1歩、整理整頓して2歩目と進める

災害はどこにもある



自宅以外での防災（旅行等）

- | | | |
|------|-----------|------------|
| ・ 海岸 | 地震→津波 | いかに高台に逃げるか |
| ・ 崖淵 | 大雨→水害、山崩れ | 早めの避難 |
| ・ 火事 | 避難経路 | 避難経路の確認 |

この場をかりて

災害より多い交通事故



無事故無違反の実行

- | | |
|----------------|---------------|
| ・ 車を使わず歩こう | ・ 公共交通機関を利用する |
| ・ スピードに注意 | ・ 狭い路地を通らない |
| ・ 方向指示器 30mルール | 等々 |